8　芸術（書道）

学校番号	２１１

令和３年度　芸術科（書道）

教科	芸術	科目	書道Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「　書Ⅱ　」　（教育図書）						
副教材等							

１ 担当者からのメッセージ（学習方法等）

・書道Ⅰの授業で学んだことを発展させて、用筆・運筆おとび字形や全体の構成など多様な表現方法を習得します。
・習得した技法や表現形式をどのように活用していくか学習します。
・古典や作品の様々な書美の第一印象による直観的把握をもとに自題や風土といった背景に対する知的理解を含めて鑑賞を深めていきます。

２ 学習の到達目標

書道の創造的な諸活動を通して、生涯にわたり書を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、個性豊かな表現と鑑賞の能力を伸ばし、書の伝統と文化についての理解を深める。

３ 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:書への関心・意欲・態度	b:書表現の構想と工夫	c:創造的な書表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	書の創造的活動の喜びを味わい、書の伝統と文化に関心をもって、主体的に表現や鑑賞の創造的活動に取り組もうとする。	書のよさや美しさを感じ取り、感性を働かせながら、自らの意図に基づいて構想し、表現を工夫している。	創造的な書表現をするために、基礎的な能力を生かし、効果的な表現の技能を身に付け表している。	日常生活の書の効用や書の伝統と文化について幅広く理解し、その価値を考え、書のよさや美しさを創造的に味わっている。
評価方法	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

月	題材名	学習内容・活動	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
4	篆書の学習 篆刻の学習	・書道1で学習したことをふまえ、篆書とはどのような書体かを知り、歴史的位置づけを把握する 甲骨文・金文・大篆・小篆 ・書道Ⅰで学習した篆刻をさらに発展して篆書1字で朱文白文印を作成する	○	○ ○	○	○	a:篆書体を理解し、その書体ついて興味を持ち、歴史的位置づけを把握している。 篆書の学習に意欲的に取り組もうとしている。 b:甲骨文/金文/大篆/小篆の基礎・基本を踏まえ表現を工夫している。 b:篆刻における朱文白文を理解し、篆書による表現を工夫している。 c:印について、積極的に表現技法を高めようとしている。 d:様々な石や銅の印影を鑑賞し、そのよさや美しさを味わっている。	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品
5	草書の学習 さまざまな書風	・基本的な学習により、草書の特徴を握する。草書の基本的な用筆・運筆・結構を習得し、それぞれの特徴を理解する	○	○	○	○	a:草書の用筆方法を理解し、表現を工夫している。 b:文字の大きさと紙について理解できている。 c:筆の弾力を利用する用筆方法を身に付け表している。 d:他人の作品に対して、きちんと向き合うことができる。	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品
6 7	仮名の学習	・道Ⅰの学習をもとに、仮名の種類、特に変体仮名の種類について理解を深める。古典の鑑賞を通して、短冊や散らし書きの等の形式に置いても理解を深める。	○	○	○	○	a:仮名の用筆方法を理解し、表現を工夫している。 b:文字の大きさと紙について理解できている。 c:逆筆と順筆、筆の弾力を利用する用筆方法を身に付け表している。 基礎的・基本的な連綿や散らし書きの技法を身に付け表している。 d:他人の作品に対して、きちんと向き合うことができる。	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品

8	漢字の書 (硬筆)	・楷書と行書 （夏期休業中の課題としても扱う。）	○	○	○	○	a:主体的に表現や鑑賞の活動に取り組もうとしている。 b:書写で身に付けた基礎的な能力を生かして表現を工夫している。 c:書写で身に付けた基礎的な技能を生かして表現している。 d:日常生活の硬筆の書の効用について理解しそのよさを味わっている。	観察 提出作品
9 10 11	漢字仮名交じりの書 隷書の学習	・童謡・唱歌を書く 詩文、形式、用 具・用材、構成な どを工夫し、漢 字と仮名の調和 を図る。 ・書道1で学習したことをふまえ、隷書の多用な書風を把握する	○	 ○			a:書道Ⅰで実施した漢字仮名交じりの書を発展し、主体的に表現や鑑賞の活動に取り組もうとしている。 b: 隷書の用筆方法を理解し、表現を工夫している。	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品
12	生活の中の書	・年賀状とペン字		○		○	b:年賀状（仮名）の基本的な表現方法を理解し、自らの意図に基づいて工夫している。 d:暮らしの中に書を生かすことを理解し、そのよさや美しさを味わっている。	観察 提出作品
1 2 3	楷書の学習 行書の学習	・書道1で学習したことをふまえ、楷書の多様な表現に触れる。 ・書道1で学習したことをふまえ、行書の多様な表現に触れる。	○ ○	○ ○			a: 楷書の用筆方法を理解し、表現を工夫し、 互いの作品を鑑賞し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。 b: 楷書の用筆方法を理解し、表現を工夫している。 a: 行書の用筆方法を理解し、表現を工夫し、 互いの作品を鑑賞し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。 b: 行書の用筆方法を理解し、表現を工夫している。	観察 レポート ワークシート ポートフォリオ 提出作品

※　表中の観点について　a:書への関心・意欲・態度　　b:書表現の構想と工夫
c:創造的な書表現の技能　　d:鑑賞の能力

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。